

2020年度診療実績

【脳神経内科】

2020年度の脳神経内科の外来患者総数は、3,630人でした。外来では頭痛、めまい、しびれ、歩行障害などを中心に脳神経疾患全般を対象に診療を行っています。特に片頭痛、群発頭痛、交通外傷によらない脳脊髄液漏出症、体位性頻脈症候群による頭痛などの難治性頭痛の治療、さらに認知症やてんかんなど幅広く外来診療を行っています。

なお、初診外来患者総数は、510人でした。

また、2020年度の脳神経内科の入院患者総数は、208人でした。入院診療では、特に脳血管障害（脳梗塞）の診断と治療について先端医療機器を用いて専門医療を実践しております。その他、脳炎、髄膜炎、ギラン・バレー症候群をはじめとする救急神経疾患を診療しています。グラフに入院診療した主な疾患の割合を示します。

